

学校運営協議会① 令和6年4月24日(水) 14:00～ 図書室

【委員】 川井信一 大塚剛志 下山千恵子 北原由香恵 山中庄一 西東陽子
白石孝子 軸丸尚子(欠席) 菊地高夫(校長) 上野健治(地域連携教員)

【事務局】 稲葉亜希恵(教頭) 矢島 司(教務主任)

1. 任命書の交付・自己紹介

- ・代表として大塚様へ委任状を交付する。交付後、参加者による自己紹介を行う。

2. 組織づくり

- ・川井会長、大塚副会長選出。
- ・事務局より学校運営協議会の趣旨についての説明及び地域学校協働活動推進員の位置付けについての説明する。(教頭)

3. 本年度の学校教育目標と方針についての説明(学校長より)

・生徒数は通常学級426名、支援学級19名の合計445名。昨年度と比較して3名増。学級数は通常学級14クラス、支援学級3クラス。支援学級が1クラス減となった。職員構成は表の通りであるが、今年度新規採用教員が1名配置された。男性教員で専門教科は数学。『沿革』については、令和5年度に県教委指定の学業指導応援チーム派遣事業を実施したことを加筆した。

・地域及び生徒の実態では、(1)カにあるとおり、様々な困難を抱える家庭が増えている。そのため、引き続き関係機関との連携に努めていく。(2)アにあるとおり、全体としては明るく素直な生徒が多いが、一方で、不登校傾向やスマホ等のメディアへの依存が強い生徒が増えている。市サポートセンター、SC、SSW等と連携して指導・支援していきたい。また(2)ウにあるとおり、授業中の学び合いに意欲的に取り組む生徒が多く、昨年度から「朝の読書」の時間を設定したこともあって、徐々に読書習慣が身に付き始めている。学校教育目標及び学校経営の方針(案)のうち、5「本年度の努力点」について説明する。重点事項はご確認いただきたい。「学校教育目標及び学校経営の方針」を構造化したのが、次のページの「学校経営全体構想図」となる。(別添資料参照)

- ・「教室の配置等」について説明する。1・2階が1年生、3階が3年生、4階が2年生となっている。また、支援学級は各階に6組、7組、8組を配置している。
- ・学校だより第1号について説明する。(別添資料参照)

4. 協議・意見交換

(1) 学校教育目標と方針についての承認

- ・承認を得る。

(2) 学校、家庭及び地域における教育課題についての協議

・校長から説明があった目指す子ども像の実現へ向けて、取り組んでいきたいこと、保護者や地域としてできそうなことを自由に書き出していただくことを説明。その後、それらを実現するための方法や課題について協議していただく。(グループ協議)

<主な協議内容> (別添協議シート参照)

- ・「地域とともに安全・安心な生活を確保する学校」へ向けて：
地域見守り隊の実施、交通安全危険地点マップの作成
- ・「歴史、文化財、自然等に触れ、郷土の理解を深める」ために：
総合的な学習の時間で国分寺を調べるときに地元の方に説明していただく、地域で職場体験の発表の機会を設ける
- ・「保護者、地域の人達と連携、協力して教育活動を実践する」ために：
道徳の授業でゲストティーチャーを招く、保護者参加型の授業参観、地域の人々の「当たり前」を考える、大人子ども合同作品展

5. その他

(1) 今後の予定について

- ・事務局より、すぐる（R6年度学校運営協議会チャンネル）への登録のお願いをする。事前に協議題などについてお知らせしたい。事前送付物があれば利用させていただく。
- ・次回7月3日（水）は、授業参観を予定しているため13時30分開始とする。

15:05終了